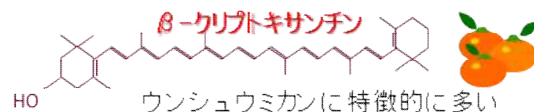


# 骨粗しょう症や糖尿病の予防に役立つウンシュウミカン

- ・ ミカン産地の自治体や医・農・薬学系の大学と連携して、ウンシュウミカンの摂取が骨粗しょう症や糖尿病等の生活習慣病の予防に有効であることをヒトレベルで証明し、その作用メカニズムを明らかにしました。
- ・ 生鮮物では初めて消費者庁の機能性表示食品として受理・登録されました。

ミカン産地（静岡県三ヶ日地区）の自治体や医学系の大学と連携して、健康状態の変化や食品の摂取状況、血中成分等を約10年間にわたり調査。

その結果、



ミカンを多く食べ、血液中のβ-クリプトキサントシン値が高い人では

- 骨粗しょう症
- メタボリックシンドローム
- 非アルコール性の肝機能低下
- 2型糖尿病
- 動脈硬化



これらの発症リスクが有意に低いことを確認。1日に3～4個ミカンを食べることが有効であることを解明。ヒト介入試験でも確認。作用メカニズムを遺伝子レベルで解明。

生鮮物として初めて、機能性を表示して販売。



果実を包装する資材に表示して販売している事例

果実加工会社と連携し、β-クリプトキサントシン高含有ジュースを開発・上市。



機能性表示した高含有ジュース

医農連携推進による健康機能性の解明と産官連携による機能性表示食品の開発

☎ 詳しい情報を知りたい、という方はお気軽にご連絡ください。

(国研)農研機構 果樹茶業研究部門 企画管理部 企画連携室

TEL: 029-838-6453 (代) FAX: 029-838-6437 URL: <https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro001/tech>